

船橋版簡易BCP策定シート活用セミナーのご案内

BCP=Business Continuity Plan
「災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画」

BCPの策定・運用は、緊急事態に遭った場合、「企業が生き抜くための準備」として大変有効です。本セミナーでは、船橋市で考慮すべき災害等を特定したうえで、能登半島地震、東日本大震災、熊本地震ならびに大阪府北部地震における企業の対応事例等から得られた教訓を踏まえて、BCPのポイントを提示する内容となっております。この機会に是非ご参加ください。

船橋市HP掲載 船橋版簡易BCP策定シートを使用します！！



特徴

- ①過去の事例から教訓を提示 →BCP策定の際に押さえるべきポイントがつかめます
- ②船橋市における地震リスクを提示 →BCP策定の必要性を再認識いただけます
- ③自社でリスクを調査する際のコツを提示 →上記②を自身で整理できるようになります
- ④船橋版簡易BCP策定シートを活用 →A4 1枚のコンパクトサイズで記入省力化
- ⑤BCPとして整備すべき内容を提示 →手引きや記入例より初めてでも簡単に作成可能

| | |
|--------|--|
| 日時 | 令和6年2月29日(木) 14:00~16:00 |
| 場所 | 船橋市役所本庁舎分室(県合同庁舎)3階分室会議室1 船橋市湊町2-10-18 |
| 定員 | 先着50名(1社2名様まで) 会場参加のみとなります |
| お申込み方法 | 裏面の受講申込書にてQRコードまたはFAXでお申込み下さい。 |
| 申込み期限 | 令和6年2月26日(月) ※先着順で定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。 |

**参加費
無料**

講演内容

I.過去の事例から学ぶ教訓

過去の大災害時における企業の対応事例等を分析のうえ、BCP整備における「過去の教訓」を整理します。

II.船橋市におけるBCP整備の必要性

過去の大災害時における企業の対応事例等を分析のうえ、BCP整備における「過去の教訓」を整理します。

III.船橋市雛型を用いた作成ポイントを説明

船橋市が公開している業務継続計画(BCP)の雛型を基に作成の手順をご説明します。加えてその他備え付けが必要な書式についてもご紹介致します。これにより、BCP未策定の企業は短期間で簡単にBCPゼロ状態を脱却できます。

(注)上記プログラムは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

講師紹介

MS&ADインターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第四部
BCMコンサルタント
石川 美有(いしかわ みゆう)
川端 悠仁(かわばた はるよし)

【専門領域】
・BCP/BCM全般

【実績等】
・企業向けBCP・BCM関連コンサルティング(多数)
・企業向けBCP・BCM関連セミナー、ワークショップ(多数)
・自治体/商工会議所等主催セミナー講師(多数)

お問合せ先

セミナー事務局
あいおいニッセイ同和損害保険(株) 千葉北支店 地域戦略室 Tel:047-422-6412 (担当:川浦)

